プログラム 名 称	地域災害環境システム						
概 要	日本は豊かな自然環境の恩恵を受ける一方自然災害も多く、豊かさと災害は表裏一体の関係にある。世界の自然災害は過去20年間で倍増しており、防災・減災や災害レジリエンスの高度化・精緻化が進む一方、人口減・高齢化による地域力の低下など地域の実情に合わせた方策・施策の集約化も必須である。また企業においても環境や社会等に配慮したESG経営が求められており、SDGsの達成に向けこの分野への備えは欠かせない。「地域災害環境 システム学」は自然災害の頻発化・激甚化が予測される時代を迎え、「災害や環境変化に強い地域社会」の構築を目指す新しい学問分野である。						
履修資格							
修了要件	区分A(必修)、区分B(環境系科目)、区分C(ガバナンス系科目)、区分D(社会系科目)の科目から各2単位以上、合計12単位以上を修得していること。						
その他 特記事項							

区分	開講番号	開設科目名	単位	学期	曜限	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
Α	252G3252	地域災害環境システム学入門	1	第2ターム	水5	講義	1,2,3,4,5,6	75	03	150		
Α	253G3754	地域災害環境システム学演習	1	第3ターム	水5	演習	1,2,3,4,5,6	75	03	30		
В	251S0581	環境気象学	2	第1ターム	火3,金3	講義	2,3,4	44	04	40		
В	254G6520	地球と気象	2	第4ターム	火4,金4	講義	1,2,3,4,5,6	44	03	150		
В		環境政策論										
В	250G2901	健康スポーツ科学実習 II(野外活動)	1	集中	他	実技	1,2,3,4,5,6	14	03	40		
В	251T2032	河川工学(工)	2	第1ターム	金1,金2	講義	3,4,5,6	52	04	70		
В	254T2033	海岸工学	2	第4ターム	月3,木3	講義	3,4,5,6	52	04	50		
С	251G7072	組織マネジメント論	2	第1ターム	木3,木4	講義	1,2,3,4,5,6	37	03	160		
С	254T0004	技術者の心がまえ	2	第4ターム	水3,水4	講義	1,2,3,4,5,6	49	13	600		
С		経営管理と社会的責任										
D	250G3705	SDGs入門	2	第3,4ターム	月2	講義	1,2,3,4,5,6	75	05	200		
D	253G7517	現代社会論	2	第3ターム	水1,水2	講義	1,2,3,4,5,6	38	03	150		
D	253T8006	マーケティング基礎	2	第3ターム	木3,木4	講義	3,4,5,6	37	14	35		
D	252E6154	マーケティング論 II	2	第2ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	37	04	100		

^{※1} 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。